東広島市

多文化共生ヒント集

みんながつながり　せかいとつながる
ともにみらいを　つくるまち



2026年11月 一部改訂

東広島市生活環境部市民生活課

目次

1　作成の目的 1

2　東広島市の外国人市民の状況 2

（1）外国人市民の推移 2

（2）どんな国から東広島市に来ている？ 3

（3）どんな目的で東広島市に来ている？ 3

（4）外国人市民が多い地域は？ 4

3　住民自治協議会（自治会）活動への参加促進 5

（1）自治会の紹介チラシ 7

（2）地域イベント 7

（3）防災 8

4　外国人市民との誤解（トラブル）対応 10

（1）ごみ 10

（2）騒音 13

5　お役立ち情報 14

（1）市の多言語ホームページ 14

（2）コミュニケーションコーナー 15

（3）地域日本語教室 15

（4）多文化共生コーディネーター 16

（5）出前講座 17

（6）国際交流ボランティア制度 17

（7）東広島市内にある主な国際協力・国際交流施設 18

6　コミュニケーション関係 19

（1）やさしい日本語 19

（2）翻訳アプリ：VoiceTra（ボイストラ）、Google 翻訳 23

7　様式集 24

・チラシ作成時のポイント　・チラシひな型　・チラシサンプル 24

1　作成の目的

日本国内では、人口の減少や少子高齢化が急速に進行する中で、在留する外国人が増加し多国籍化が進んでいます。国の統計資料によれば、今後も労働力不足を背景とした人手不足により、外国人数は更に増加することが見込まれています。

一方、東広島市には 2025 年 3 月末時点で約 9,500 人の外国人市民が共に暮らし、広島県内では人口に占める外国人市民の割合が最も高い状況です。10 年前と比較すると外国人市民数は約 2 倍に増加しており、国籍も 100 を超え、地方都市でありながら国際色豊かな構成となっています。

そのような中、市民一人ひとりが言語や文化の違いにかかわらず安心して暮らすことができ、お互いに認め合い、その個性と能力を十分に発揮することができる多文化共生の実現のほか、外国人市民が日本人市民と同様に地域社会を支える担い手となることで、地域の一層の活性化や発展につながることが期待されています。

しかしながら、日常生活においては、言葉や文化が異なる外国人市民と実際にどのように接すればよいのか分からないといった声もあります。このヒント集では、外国人市民との係わり方や、市の取組みの紹介など、役立つ情報を掲載しています。東広島市の多文化共生社会の実現に向け、このヒント集が少しでも皆さんの役に立てれば幸いです。

2　東広島市の外国人市民の状況

（2025 年 3 月末時点）

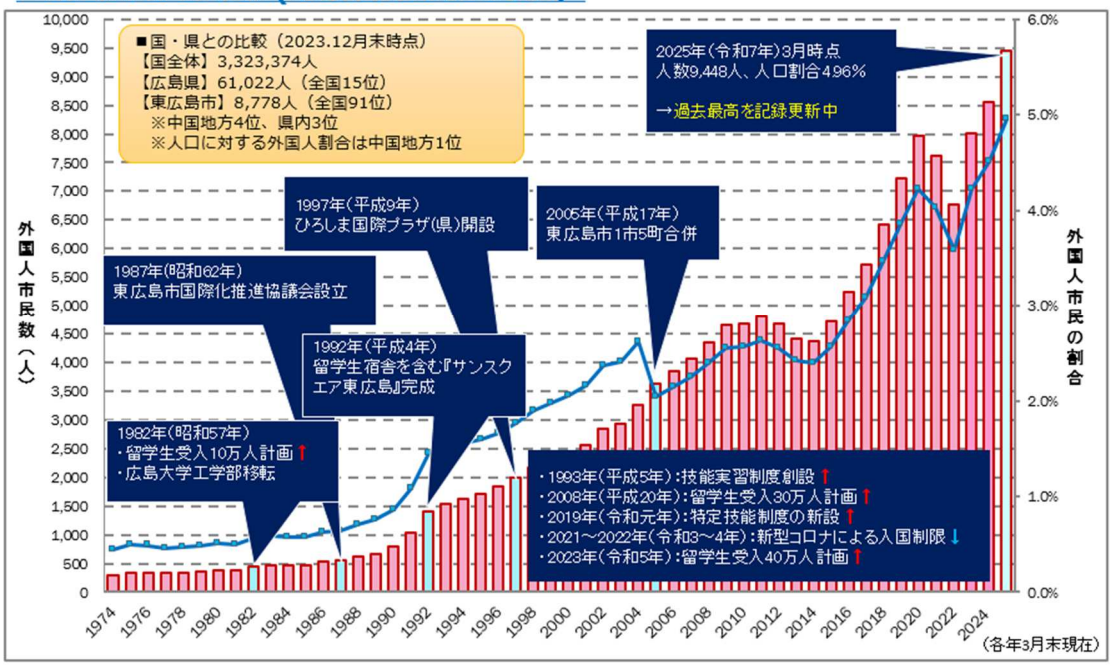
（1）外国人市民の推移

東広島市が誕生した 1974 年当時、外国人市民数は約 300 人でした。その後、広島大学の一部移転や国の留学生受入計画の影響もあり、留学生を中心に外国人市民数は増加し始め、1991 年には初めて 1,000 人を超えました。その後も外国人市民数は右肩上がりに増加し、1993 年には「技能実習制度」が、2019 年には労働力不足の解消を目的とした「特定技能制度」が創設されました。これにより、外国人労働者を中心にさらなる増加が見られるようになりました。

2022 年前後は世界的な新型コロナウイルスによる入国規制により、外国人市民数は落ち込んだものの、その後の規制緩和後は再び増加に転じ、2025 年 3 月時点で過去最高の 9,448 人となっています。

国の統計によると、外国人数は今後も増加が見込まれており、東広島市においても大学を中心とした留学生の受入拡大や、労働力不足を背景にした外国人労働者が増加するものと予想されます。

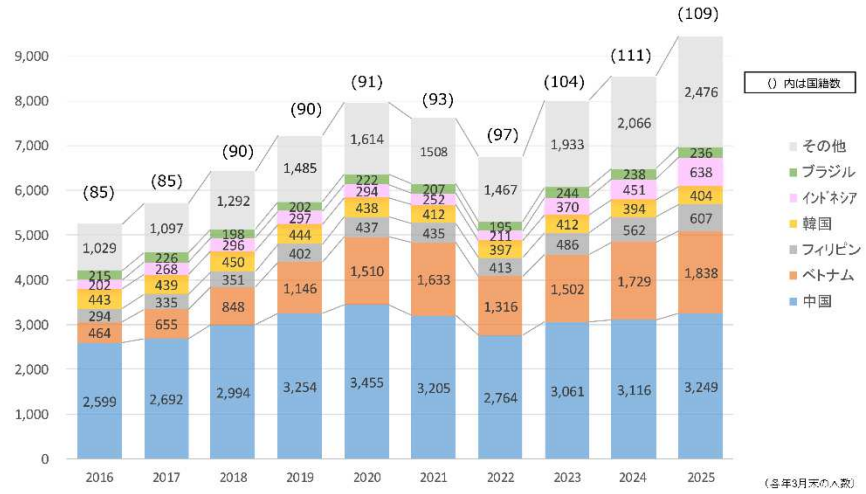
■外国人人口の推移(市制施行以来50年間)



（2）どんな国から東広島市に来ている？

日本が承認している国の数は 196 か国（外務省資料）ですが、東広島市にはその半数以上の国・地域の出身者が暮らしています。国籍数が多いのは、主に広島大学の留学生や JICA の研修員が要因です。外国人市民の約 9 割はアジア地域の出身で、最近はインドネシア、ネパール、バングラデシュ等も増加しています。このように多国籍な外国人市民が暮らしている東広島市は、地方都市でありながら国際色豊かな構成になっています。

■国籍別外国人市民数の推移



（3）どんな目的で東広島市に来ている？

東広島市には広島大学をはじめ、複数の大学が立地していることから、外国人＝留学生のイメージを持たれる方も多いのではないでしょうか。しかし、実際には様々な在留資格（外国人が日本に在留し、何かの活動を行うために必要となる資格）を有する外国人市民が暮らしています。割合で一番多いのが永住者で、次に留学生、技能実習となっています。最近では人手不足を背景に、特定技能（介護、建設、外食業など特定の産業分野に従事）の数も多くなってきています。

■在留資格別外国人市民数の推移



（4）外国人市民が多い地域は？

外国人市民も日本人市民と同様、西条町、八本松町、高屋町、黒瀬町に多く居住しています。これらの町には事業所や大学が立地しているため、通勤や通学の為に居住する外国人市民も多いと思われます。かつては大きな工場や大学の周辺に外国人市民が集中して住む傾向がありましたが、最近は市内全域に分散して居住しています。

東広島市地区別人口・世帯数及び異動者数

（令和 7 年 3 月 31 日現在）

区分	総人口						総人口のうち外国人					
	世帯数	人口			対前月増減		世帯数	人口			対前月増減	
		総数	男	女	世帯数	人口		総数	男	女	世帯数	人口
東広島市　計	92,179	190,363	95,947	94,416	▲ 108	▲ 543	7,309	9,448	4,768	4,680	▲ 147	▲ 123
西条町	42,323	85,265	43,857	41,408	▲ 126	▲ 309	4,268	5,720	2,837	2,883	▲ 123	▲ 106
八本松町	14,007	29,831	15,069	14,762	53	▲ 9	1,231	1,611	834	777	10	13
志和町	3,102	5,981	2,915	3,066	1	▲ 12	314	326	162	164	0	0
高屋町	13,004	29,539	14,577	14,962	17	▲ 72	562	745	328	417	14	17
黒瀬町	10,542	21,437	10,730	10,707	▲ 54	▲ 86	515	587	325	262	▲ 58	▲ 55
福富町	1,016	2,074	989	1,085	▲ 2	▲ 11	26	27	21	6	▲ 2	▲ 2
豊栄町	1,449	2,782	1,342	1,440	4	▲ 4	58	60	34	26	2	2
河内町	2,537	5,183	2,512	2,671	▲ 5	▲ 13	57	73	27	46	▲ 2	▲ 2
安芸津町	4,199	8,271	3,956	4,315	4	▲ 27	278	299	200	99	12	10

市の人口に関する統計は、毎月市のホームページに掲載しています。

■市内全域の人口

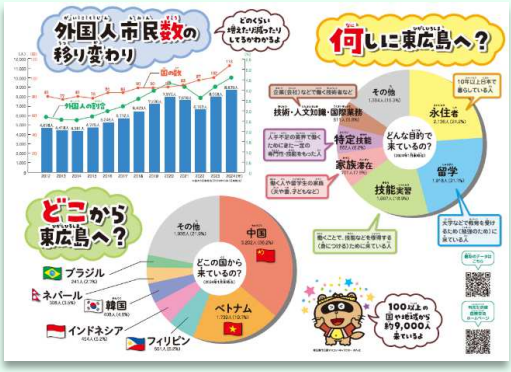
▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shisei/tokeijoho/1/index.html

■外国人市民数の統計

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/14/2/32851.html

市民生活課では外国人市民の出身国や在留資格のイラストパネルの貸し出しを行っています。地域の勉強会、学校の授業等に是非ご活用ください（市内限定）





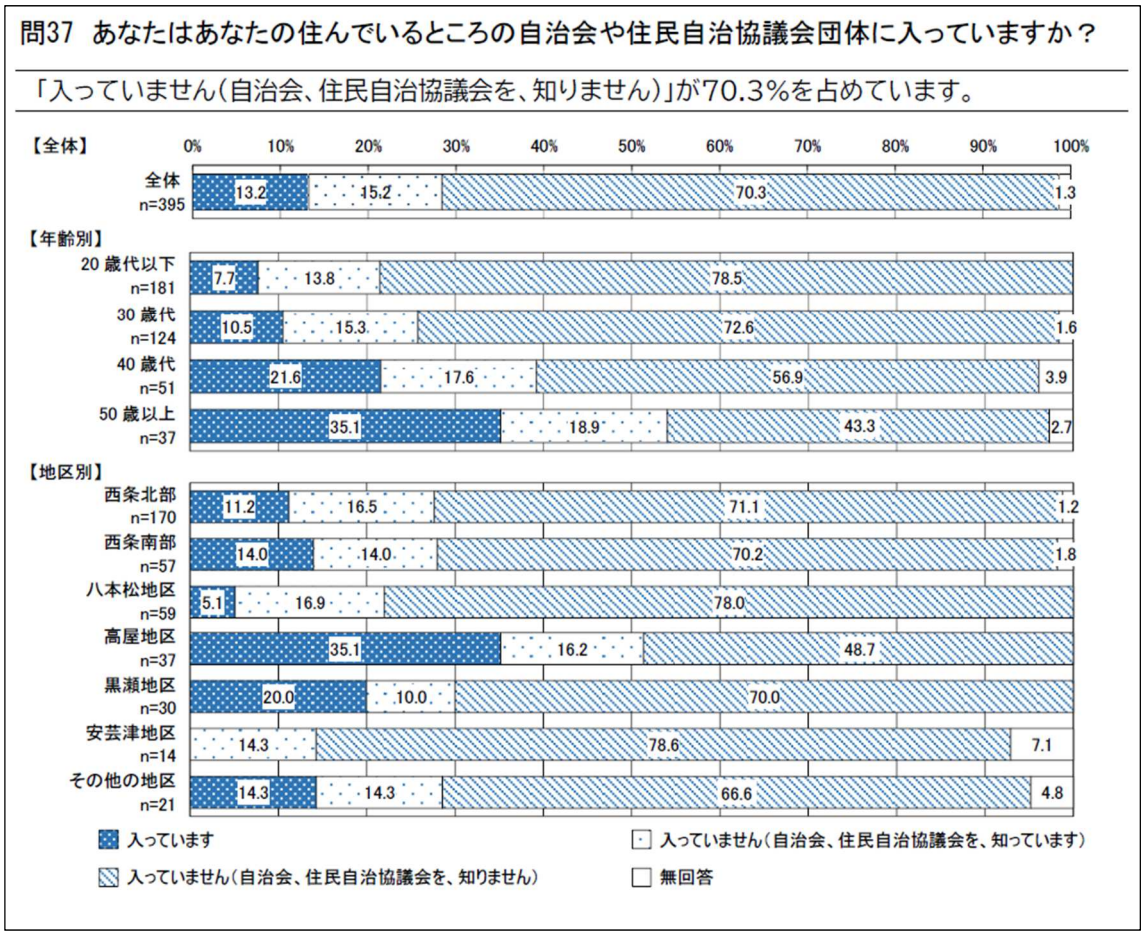
※ A0 サイズ、2024 年 1 月時点のデータで作成しています。

3　住民自治協議会（自治会）活動への参加促進

わたしたちが生活するうえで、地域との関わりは欠かせません。子育て、防犯・防災活動、環境美化など地域で支えあう活動が行われています。

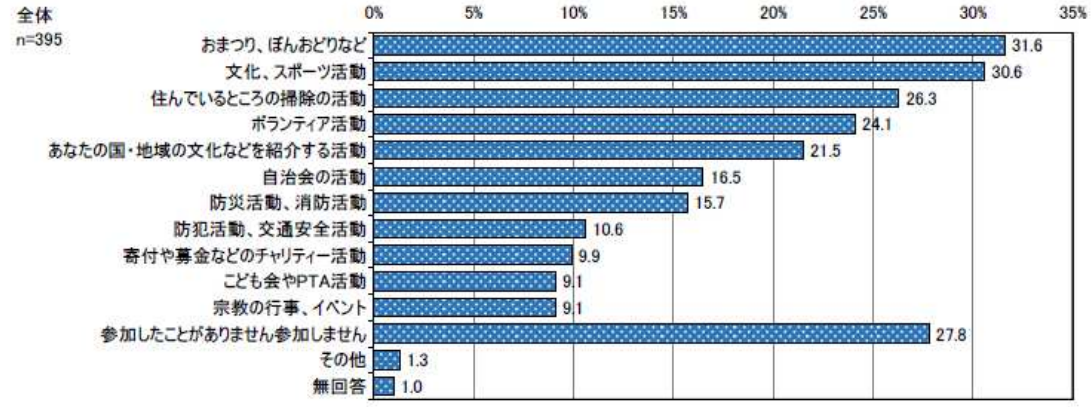
東広島市では 48 住民自治協議会が設立され、各地域で様々な活動が行われていますが、近年では自治会への加入率が約 7 割で若い世代を中心に未加入率が高くなっています。一方で、多くの外国人市民は自治会に加入していないものの、地域の活動へ参加を希望している人もいます（下表参照)。外国では「自治会」という制度はめずらしく、地域の一員として外国人市民に加入を促すためには、自治会の役割や仕組みについてきちんと説明し、理解してもらうことが必要です。

【参考】東広島市第 4 次国際化推進プラン（外国人市民アンケート）より



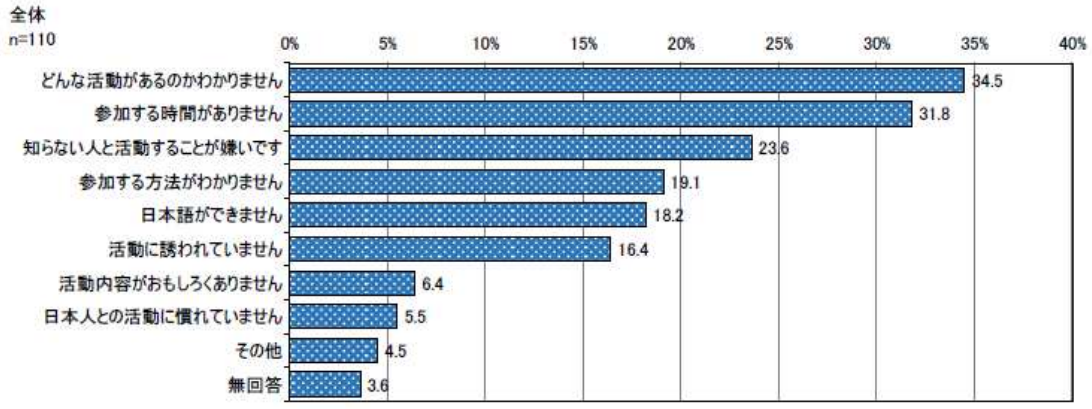
問38　あなたが参加している、またはこれから参加したい活動（イベント）は、どれですか？（複数回答）

「おまつり、ぼんおどりなど」が31.6%で最も割合が高くなっています。次いで「文化、スポーツ活動」が30.6%、「参加したことがありません。参加しません」が27.8%となっています。

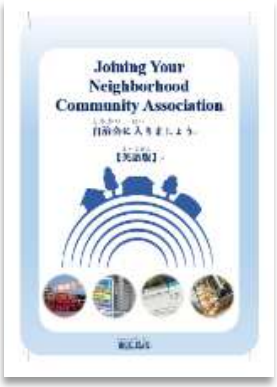


問39 【地域の活動やイベントに「参加したことが、ありません（参加しません）」を、選んだ人は答えてください】あなたが地域の活動やイベントに参加したくない理由はなんですか？（複数回答）

「どんな活動があるのかわかりません」が34.5%で最も割合が高くなっています。次いで「参加する時間がありません」が31.8%、「知らない人と活動することが嫌いです」が23.6%となっています。



（1）自治会の紹介チラシ



東広島市では、「自治会とは？」「自治会に加入するメリットは？」「自治会の活動は？」など、外国人市民がよく抱く疑問に対し、分かりやすく説明したチラシを作成しています。英語版・中国語版・ベトナム語版、やさしい日本語版がありますので、外国人市民に自治会の加入案内をする時にご活用ください（P.24「様式集」参照）。

※やさしい日本語とは、外国人市民にもやさしい（優しい、易しい）、分かりやすい日本語のことです。（P.19「やさしい日本語」参照）。

（2）地域のイベント

各地域で実施している清掃や夏祭りの行事などは、外国人市民にとって日本文化を知る機会だけでなく、地域の人々と交流を深める場にもなっています。地域のイベントに参加することで、お互いの顔を知り、よい関係をつくることができます。しかし、せっかくイベントを企画しても、外国人市民に参加してもらえないという場合もあります。ここでは外国人市民に地域イベントへ参加してもらうためのポイントをいくつか紹介します。

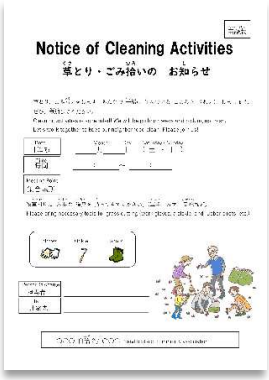
① 地域の外国人市民の状況を把握する

皆さんが住んでいる住民自治協議会（小学校区）単位であれば、参考として地域に住む外国人市民の上位３つの国籍、在留資格について情報提供しています。近隣に住む外国人市民の実情に合わせてイベントの日時や内容を工夫するのも一つの方法です。

また、単発のイベントだけでなく、他のイベントと一緒に開催することで参加率が高くなることもあります。

② 多言語（もしくはやさしい日本語）でチラシや回覧板を作成・配布する

外国人市民の中には簡単な日本語を話せても、漢字が読めない方も多いです。東広島市では、地域の回覧文書やイベントのお知らせに使えるチラシのひな型を多言語で作成しています。英語版、中国語版、ベトナム語版がありますので、ダウンロードしてご活用ください。（P.24「様式集」参照）



③ 外国語ができる日本人や協力的な外国人市民（キーパーソン）を見つける

日本に長年住んでいる外国人市民の中には、日本語も母語も話せる方もいます。協力的な外国人市民に、他の外国人市民への情報発信や呼びかけを依頼することは、地域イベントへの参加者を増やすために有効な方法の一つです。

④ 東広島市教育文化振興事業団の多文化共生コーディネーターに相談する

地域での国際交流や外国人市民の参加するイベントなどに関する相談ができます。イベントの企画支援やイベントチラシの多言語版（主に英語、やさしいにほんご）の作成などもサポートしています。詳細は P.16「（４）多文化共生コーディネーター」をご覧ください。

⑤ 地域で外国人を雇用している事業所等に協力の依頼をする

特定技能の在留資格で外国人を雇用している事業所に、市を通して情報をお知らせすることができます（町単位)。地域のイベントや、防災訓練のお知らせなど、地域に居住する外国人市民向けにお知らせしたい情報がありましたら、市役所の市民生活課までご依頼ください。

【お知らせできる情報の一例】

- 地域のイベントなどのお知らせ
- 防災訓練のお知らせ
- アンケート調査の依頼　　など

【ご依頼はこちらまで】

- 市役所　生活環境部　市民生活課
- 電話：082-420-0922
- メール：hgh200922@city.higashihiroshima.lg.jp

（3）防災

東広島市の外国人市民は年間約４割が入れ替わっています（主に留学生や技能実習生など)。地震や大雨等の災害が少ない国の出身者もおり、防災知識が全くない状態で来日する場合もあります。防災訓練を行う場合は、他のイベントと合同で開催すると外国人市民も参加しやすくなります。また、東広島市では、外国人市民に対する防災対策として、次のような取組みを行っています。

① 警報発令時の情報発信

災害情報を集約したウェブサイト「東広島市災害情報ポータル」は、緊急情報や避難情報、避難所情報など、市の災害情報を集約して掲載しています。また、外国人市民が災害時に必要な情報を外国語で取得できるよう、英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語の自動翻訳にも対応しています。

▶https://city-higashihiroshima.my.site.com/



② ハザードマップの作成

市ホームページ（多言語ホームページ含む）では、日本語以外に英語、中国語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語の６言語で、災害時の対応、市内のハザードマップ（使い方含む）、避難場所についてお知らせをしています。

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/bosai/10/index.html



③ 避難所での多言語表示

外国人市民が避難所で安心して過ごせるよう、ピクトグラムや多言語で表記した案内板を用意しています。

※一般財団法人自治体国際化協会作成の多言語情報ツールを利用。誰でも利用でき、災害時にピクトグラムの表示や様々な状況にあわせた文例を複数言語に翻訳することができます

▶https://dis.clair.or.jp/open-data/bsc-common/menu/1



④ 外国人のための防災フェスタ

外国人住民等を対象に、地震、風水害、火災などの防災をテーマにした体験型イベントを開催しています。外国人住民の防災意識を高めるとともに、地域の安心・安全の向上を図っています。



4　外国人市民との誤解（トラブル）対応

東広島市には 100 を超える国や地域を出身とする外国人市民が住んでおり、それぞれの国の文化や習慣は異なります。そのため、自分の国では当たり前と思ってしたことでも、日本では誤解（トラブル）を生んでしまうことがあります。よくある誤解（トラブル）が「ごみ」、「騒音」です。

（1）ごみ

日本語やごみ出しのルールが分からない外国人市民が、誤ったごみ収集日や分別方法でごみを出し、トラブルになる場合があります。出身国・地域によっては、ごみの分別の習慣がない、または決められた曜日や時間帯にごみを出す習慣がない場合もあります。そのため、日本のごみ出しルールとの違いから、誤った方法でごみを出してしまうことがあります。ごみ出しのルールを守ってもらうためのポイントとして、以下の方法が考えられます。

① 口頭で注意する

ごみ出しに関するルール違反が見られる場合、集合住宅にお住まいであれば、まずは管理会社に相談する事をおすすめします。自分だけで解決しようとせず、管理会社を通して注意喚起してもらいましょう。

戸建て住宅にお住まいであれば、やさしい日本語（P.19 参照）で伝えてみましょう。 日本語での会話が難しい場合は、翻訳アプリ等を使って伝えてみるとよいでしょう。

それでも改善されない場合は、自治会長など、第三者を交え、一緒に対応するようにしましょう。

② 多言語版「ごみ収集日程表」を紹介する

東広島市では、「家庭ごみ収集日程表」を多言語で作成しています。
各地域ごとに全８言語で翻訳したものを、市ホームページで公開しています。下記 URL からダウンロードできますので、外国人市民の方にご紹介ください。

多言語版「家庭ごみ収集日程表」

・英語
・中国語
・ポルトガル語
・ベトナム語
・タガログ語
・インドネシア語
・ネパール語
・アラビア語



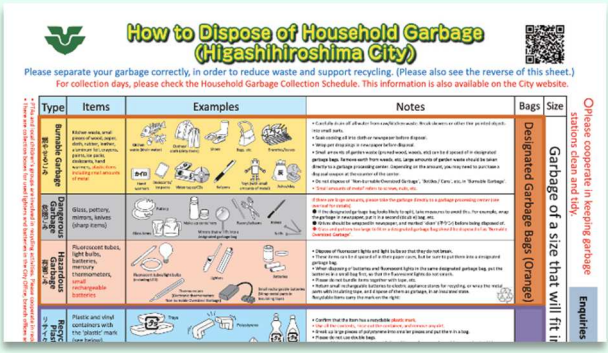
▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/kurashi/gomi/5/index.html

③ 多言語版「家庭ごみの出し方」、「事業系住宅等のゴミの出し方」を紹介する

東広島市では、「家庭ごみの出し方」、「事業系住宅等のゴミの出し方」チラシを多言語で作成しています。各チラシは市ホームページで公開しています。下記 URL からダウンロードできますので、外国人市民の方にご紹介ください。

多言語版「家庭ごみの出し方」

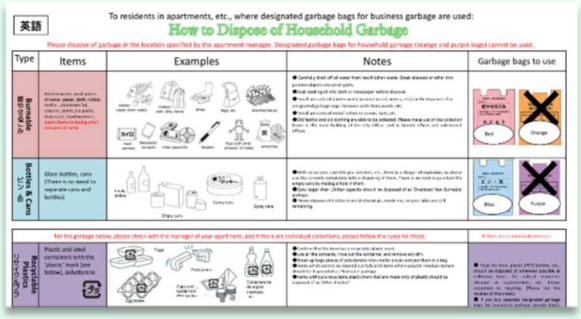
・英語
・中国語
・ベトナム語
・ポルトガル語
・インドネシア語
・タガログ語
・ネパール語
・アラビア語
・ミャンマー語
・やさしい日本語



▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/8/4/1/40973.html

多言語版「事業系住宅等のゴミの出し方」

・英語
・中国語
・ベトナム語
・ネパール語
・アラビア語
・ミャンマー語



▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/8/4/1/27352.html

④ ごみステーションにイラストつきの多言語の説明を掲示する

東広島市では、ごみ捨てに関する注意喚起チラシを多言語で作成しています。英語、中国語、ベトナム語に翻訳したものを、市ホームページで公開していますので、ごみステーションでの注意喚起にご活用ください。（P.24「様式集」参照）。

掲示する際は、外国語だけでなく、日本語と一緒に掲示しましょう。外国語のみで注意喚起を行うと、特定の外国人市民を名指ししていると受け取られる可能性があります。



（２）騒音

海外と日本とは住宅事情が異なり、壁が薄い等で集合住宅では音が伝わりやすいこともあります。そのため、外国人市民の騒音トラブルを防ぐためのポイントとして、以下の方法が考えられます。

① 管理会社に相談する

集合住宅等で相手方が特定できるようであれば、まずは管理会社等へ相談しましょう。自分だけで対応しようとすると、トラブルが深刻化してしまう恐れがあります。管理会社を通じて注意喚起してもらう事で、事態が大きくなるのを防ぐ事ができます。

② 口頭で注意する

やさしい日本語や翻訳アプリ等を利用して口頭で注意する、注意喚起の文書でお知らせする等の方法も考えられます。注意喚起する際、音が響きやすい理由を具体的に伝えましょう。海外では壁が厚い建物もあり、騒音が母国と違うことで起きやすいことを理解してもらうことが必要です。飛び跳ね音が下の階に響きやすいことや防音マットの存在を知らない外国人市民の方も多いので、丁寧に説明する事が大切です。

このようなトラブルを未然に防ぐため、日頃から挨拶を交わすなど、良い関係を築いておく事がとても重要です。日頃のちょっとした会話や気遣いが、信頼関係を生み、何かあった時に話しやすくなります。普段からの声掛けを大切にしましょう。小さなコミュニケーションの積み重ねが、地域の暮らしやすさにつながります。

5　お役立ち情報

※これまで紹介した内容も一部含まれます

（1）市の多言語ホームページ

東広島市では、市役所で行う手続きや子育て、医療などの生活情報を多言語で掲載しています。現在、英語、中国語、ベトナム語を基本に、ポルトガル語、ネパール語、アラビア語、韓国語、インドネシア語、タガログ語、スペイン語、ミャンマー語、やさしい日本語に対応しています。

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/lang/index.html

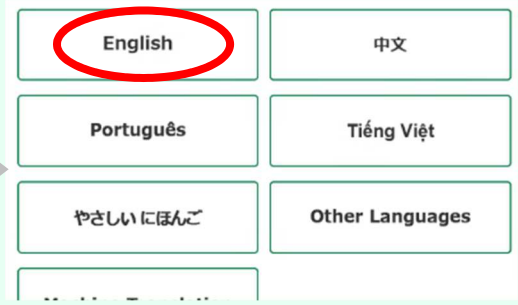
情報量	対応言語
多	英語、中国語、ベトナム語
少	やさしい日本語、ポルトガル語 ネパール語、アラビア語、韓国語、インドネシア語、タガログ語、スペイン語 ミャンマー語

多言語ホームページの見方（例：英語の場合）

① 市ホームページのトップページにある「Foreign Language」をクリックする



② 見たい言語をクリックします



③カテゴリーをクリックします



④知りたい内容をクリックします



（2）コミュニケーションコーナー



主に外国人市民が生活全般について相談をする場所で、東広島市市民文化センター（サンスクエア東広島内）の１階にあります。曜日によって５言語（英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語、やさしい日本語）に対応し、多文化共生に関することであれば、日本人市民の方でも利用できます。

▶https://www.hhface.org/wp/corner/

（3）地域日本語教室

東広島市では、外国人市民に向けた様々な日本語教室を開催しています。これらの教室は、外国人市民にとって日本語を学ぶと同時に、居場所づくり、多文化交流の場としての役割も担っています。

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/jpn/9/index.html

■ にほんごきょうしつ東広島



日本語をゼロから学ぶ人向けに、日本語教師がカリキュラムに沿って授業を行っています。東広島市市民文化センター（サンスクエア東広島内）で開催しています。

■ にほんごわいわい



ボランティアとのおしゃべりを通して、日本語を学びます。ボランティアと外国人市民が日本語で交流します。東広島市市民文化センター（サンスクエア東広島内（西条））や市内各所（黒瀬、八本松、安芸津）で開催しています。

■ One to One にほんご

ボランティアと外国人がペアを組み、1 対 1 で日本語で会話します。外国人の日本語習熟度を高めると同時に、相互の国際理解を深めます。日時や内容は、外国人とボランティアが話し合って決めます。



■ にほんごひろば U-18

外国につながる児童・生徒を対象に、日本語学習や学校の宿題などの学習サポートを行っています。また、ボランティアと一緒に遊んだり、子供達が安心して集える環境を提供しています。



（4）多文化共生コーディネーター

（公財）東広島市教育文化振興事業団に在籍し、地域での多文化共生に関する相談を受けています。イベントチラシの多言語版（主に英語、やさしいにほんご）の作成などもお手伝いします。



【多文化共生コーディネーターの活動】

- ➢外国人市民の参加を促進するための地域イベントへの助言
- ➢多言語でのイベントチラシ作成に関するアドバイスの提供や作成
- ➢外国人市民にイベント情報を発信する際のサポート

【ご相談はこちらまで】

（公財）東広島市教育文化振興事業団（サンスクエア東広島内）

電話：082-424-3811

9：00～15：45（基本土日休、シフトにより平日休）

（5）出前講座



市または公的機関の職員が、講師として皆さんの元へ出張してお話します。講座ではグラフ等を用いて、外国人市民の状況や外国人市民に伝わりやすい「やさしい日本語」について説明します。

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/14/2/38213.html

（6）国際交流ボランティア制度



日本語や日本文化を学ぶサポートや、外国につながりのある子どもたちの学習サポート及び、国際交流イベントのお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。外国人市民も登録することができます。また、ボランティア登録している方や日本語指導や国際交流に興味のある方を対象に、研修会や多文化共生に関する講演会を開催しています。

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/14/2/42321.html#h_idx_iw_flex_1_2

【登録分野】※好きな分野を選べます。

- ➢日本語学習支援（日本語教師の資格・経験は不要）
- ➢外国人児童・生徒の学習支援
- ➢イベントサポート
- ➢通訳・翻訳
- ➢ホストファミリー（ホームステイ・ホームビジット）

【登録方法】

本人による登録票の記入が必要です。下記の場所にて随時受け付けています。

【登録場所】

東広島市市民文化センター１階（サンスクエア東広島内）コミュニケーションコーナー

電話：082-423-1922

【受付時間】

9：00～17：00（GW、お盆休み、年末年始などを除く）

（7）東広島市内にある主な国際協力・国際交流施設

■ ひろしま国際プラザ(広島中央サイエンスパーク内)



広島県と JICA が連携して建てた国際協力・国際貢献の拠点施設です。JICA 中国と、ひろしま国際センター（HIC)研修部が入居しています。一部の施設は一般の方の利用も可能です。 1 階の「JICA ひろしま地球ひろば」では、開発途上国の文化・習慣の紹介をしており、民族衣装の試着、楽器の体験、各国の日常品に触れることができます。同じフロアにはエスニック料理が楽しめるレストランもあります。2 階の「情報センター・図書館」では、世界の文化・社会や国際交流・協力を中心とした図書や情報を取り揃えています。

▶https://hiroshima-hip.or.jp/

①国際協力機構中国センター（JICA 中国）

→開発途上国の国づくりを支援する国の団体で、中国地方の拠点となっています。

▶https://www.jica.go.jp/domestic/chugoku/index.html

②公益財団法人ひろしま国際センター研修部（HIC）

→国際交流・国際協力の推進のため、海外研修生の受け入れや、研修生と市民との交流等を実施する広島県の団体施設。広島市内には交流部があります。

■ 広島大学フェニックス国際センターミライクリエ



広島大学内にある国際交流施設です。1 階はイベント開催可能なスペースもあり、カフェも併設しています。近年では出身地域ごとに、留学生が母国の文化紹介を行い、来場者と交流するイベントも開催しています。2 階には市と大学が共に発展するまちづくりを進めることを目的に、市と大学の連携拠点として、Town & Gown Office（＝TGO）が設置されています。

▶https://miraicrea.hiroshima-u.ac.jp/



過去イベントの様子

6　コミュニケーション関係

（1）やさしい日本語

やさしい日本語とは、普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語で、日常的な場面や身近な話題で使われる日本語を「ある程度」理解できる人が使うレベルです。

やさしい日本語が考案された背景として、1995 年の阪神・淡路大震災があげられます。日本にいた多くの外国人が、日本語を十分に理解できず、必要な情報を得られないがために適切な行動を取れなかったことで被害を受けました。そのため、災害発生時に、日本語が不慣れな外国人に、素早く的確に情報を伝えることを目的に考案されたのが「やさしい日本語」です。

考案当初は、災害時の情報伝達手段として使われていましたが、現在では、多くの自治体や外国人支援団体で、生活情報や観光情報などを伝える手段としても使われるようになっています。

市ホームページでも動画で紹介！
▶https://www.youtube.com/watch?v=7r62IGoBCZg



・**やさしい日本語のポイント**　※引用元：出入国在留管理庁／文化庁

きほん１　短く区切って，ゆっくり，はっきり話す

- 一文を短くする
- ゆっくり，はっきり発音する

（例）まず、受付でお名前を記入の上、こちらから靴を脱いでおあがりください。

→まず、受付で名前を書いてください。その後、ここから入ってください。入るとき、靴を脱いでください

きほん２　曖昧な表現は避け，はっきり伝える

- 曖昧な表現は使わない
  - 外国人には，直接的な表現を避けて「察する」という文化はない。
  - 「Yes」「No」は，はっきり伝わるようにする。

（例）ご遠慮ください　→　しないでください

- 指示ははっきり伝える
  - 語尾を濁しても外国人には意図を汲み取ってもらえない。
  - 「してほしいこと」や「してほしくないこと」は明確に伝える。

（例）書いていただいてもよろしいでしょうか　→　書いてください

きほん３　説明は簡潔に

- 簡潔に話したほうが，聞いていて理解しやすい
  - 「詳しさとわかりやすさは両立しない」ことを理解する
- 自己防衛のためだけに詳細な説明をしていないか，振り返る
  - 相手が必要としている情報は何かを考える

きほん４　結論を先に話す

- 一番伝えたいことや，結論は先に伝える
  - 相手がYESかNOで答えられる疑問文で聞いてきたら，最初に結論を伝える
  - 細部を列挙するタイプの説明のときは，最初に全体像を伝える

ポイント１　わかりやすく言い換える

お役所言葉は，外部の人に伝わらない

- 何が難解な言葉なのかを把握して，外部の人には使わない。

（例）未加入　→　まだ入っていない
　　課税します　→　お金を払います

- 難解な言葉は，「シンプルに言い換える」 又は 「解説を加える」
解説を加えるときは，最初に大枠説明を短く入れ，その後に詳細な情報や具体例を入れる。

（例）市役所へ来るときは公共交通機関を利用してください
→ 市役所には、電車やバス、タクシーで来てください

ポイント２　「です」「ます」で統一する

尊敬語，謙譲語は使わず，敬語は丁寧語だけにする

- 「です・ます・ください」を使う。
- 丁寧語を残せば，失礼な言い方にはならない。
- 笑顔で話すこと，相手に寄り添う態度でも丁寧さは示せる

（例）申し上げます →　言います
　　おかけください　→　すわってください
　　お越し下さい　→　来てください

ポイント３　漢語ではなく和語を使う

漢語を多用した名詞中心の言い方は控える

- 動詞が「漢語＋する」の形になるときは，和語に言い換える

（例）記入する →　書く
　　納付する　→　払う
　　頭痛がする　→　頭が痛い

- 漢語が連結してできた長い言葉は難しいため，言葉以外の方法で伝える
（ 紙にメモして渡す，連れていく等の対応でもOK ）

（例）初診受付の方は保険証を見せてください
→　この病院は初めてですか。保険証はありますか。

ポイント４　カタカナ語に気を付ける

外来語はできる限り使わない

- 外来語は，「バス」，「ガス」，「テレビ」 など，外来語以外に適切な日本語がない場合のみ使用する
- 外来語には，原語と意味や発音の異なるものが多いため，使うときは注意

（例）ウイルス、ライフライン、コンセント等

オノマトペは使わない

- オノマトペ（擬音語，擬態語）は，子どもには分かりやすいが，外国人には分かりにくい

（例）バラバラにしてください　→　分けてください
　　今、バタバタしています　→　今、忙しいです

ポイント５　難しい文法を使わない

二重否定を使わない

- 「～ないことはない」「～ないわけではない」「～以上／以外は必要ない」などの二重に否定する表現はわかりにくくなる。

（例）在留カード以外は必要ありません　→　在留カードを持ってきてください

受身形や使役表現を使わない

- 行動の主体（視点）がわかりにくくなるので，できる限り使わない。
- 誰が何をしたのかわかりにくいので，動作する人を主語にした文に変える。

（例）上司に呼ばれました　→　上司が私を呼びました
　　児童手当が支給されます　→　あなたは児童手当をもらうことができます

「やさしい日本語」お役立ちツール

■やさにちチェッカー

「やさしい日本語」の自動診断ツールです。入力した文章がどれだけ「やさしい日本語」で書かれているかを自動診断します。

▶http://www4414uj.sakura.ne.jp/Yasanichi1/nsindan/

■リーディングチュウ太

日本語学習を支援するシステムです。入力した文章の語彙が、日本語能力試験で何級のレベルになるかを判定します。

▶https://chuta.cegloc.tsukuba.ac.jp/

（２）翻訳アプリ

■ VoiceTra（ボイストラ）



VoiceTra（ボイストラ）は総務省が所管する NICT（国立研究開発法人情報通信研究機構）が開発した、スマートフォン用の多言語音声翻訳アプリです。

▶https://voicetra.nict.go.jp/index.html

・世界 31 言語に対応（令和 7 年 3 月末時点）
・災害、旅行、医療関係を含む日常会話が得意
・見やすい画面で操作も簡単
・アプリは無料でダウンロード可能（通信料は利用者負担）

■ Google（グーグル）翻訳



Google（グーグル）翻訳は Google が提供する多言語翻訳ツールです。アプリをダウンロードすると、文章翻訳、音声入力、会話形式の翻訳など、様々な翻訳機能が利用できます。

▶https://translate.google.co.jp/

・100 以上の言語に対応（令和 7 年 3 月末時点）
・長文の翻訳も可能
・ウェブブラウザとアプリのどちらにも対応
・アプリは無料でダウンロード可能（通信料は利用者負担）

7　様式集

東広島市では、自治会からの案内を多言語でお知らせできるように、市ホームページにて各種チラシのひな型を公開しています。ダウンロードしたデータは、内容に応じて自由にアレンジしてご利用いただけます。また、チラシの作成に役立つ「用語集」も掲載していますので、併せてご利用ください。

▶https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/seikatsukankyo/14/2/43051.html

【チラシ作成時のポイント】

・分かりやすい文章で書く
・あいまいな表現は使わない
・漢字にルビを振る
・図やイラストを使う

【チラシひな型】（英語、中国語、ベトナム語）

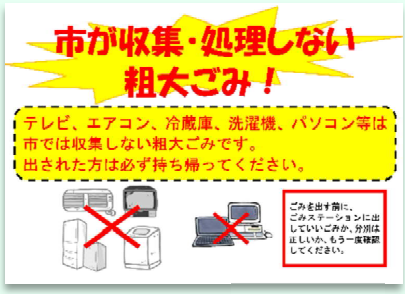
・自治会の案内
・草とり・ごみ拾いのお知らせ
・夏祭りのお知らせ
・燃やせる粗大ごみ回収のお知らせ
・防災訓練のお知らせ
・ごみ出し注意喚起
・回覧板ってなに？
・燃やせない粗大ごみ回収のお知らせ

チラシサンプル

・ごみ出し注意喚起



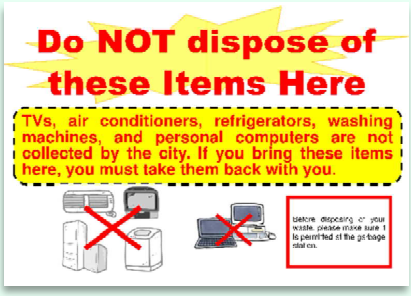
▲日本語版



▲日本語版



▲中国語版



▲英語版

東広島市多文化共生ヒント集

2025 年 4 月　　発行
2026 年 2 月　　一部改訂
2026 年 11 月　一部改訂

東広島市役所　生活環境部　市民生活課　国際交流係
〒739-8601　東広島市西条栄町 8 番 29 号
電話：082-420-0922
ファックス：082-426-3124
E-mail：hgh200922@city.higashihiroshima.lg.jp